

# 会員増強委員会

会員増強委員会 委員長 山本庄一(川越小江戸 RC)

P.D.G. 水村雅啓(入間 RC)

副委員長 山田哲也(川越 RC)  
委員 山崎一吉(朝霞 RC)  
委員 古田耕一(深谷 RC)  
委員 都築敏夫(飯能 RC)  
委員 桑原福治(富士見 RC)  
委員 大村相基(志木 RC)  
委員 田村 宏(川越西 RC)



現在 RI は会員数増減の数字にあまりこだわっていません、量にこだわるあまりロータリー理念を理解していない会員が増えると、まともな運動ができないことは当然ですが、そうかといって極端に会員数が少なければ、ロータリーの理念を社会に広めることが不可能になります。すなわち量と質の双方が必要です。このように言うと、バランスが大事だと納得され、必要以上に新入会員を増やさなくて良いとおっしゃる方も多いと思います。それでも増強委員会では各クラブに数字にこだわっていただきたい。会員増強はロータリー活動を行なうためには最優先事項だからです。

◎ 会員増強はなぜ必要なのか。

- 1) 会員増強は手法でありロータリーの目的ではありませんが、ロータリーの活動を発展させ継承し、クラブの存続意義と更なる発展のために大変重要な手法です。
- 2) 新会員が入会することで、クラブ内が活性化します。
- 3) 新会員の入会は、現会員にとってもロータリーを改めて学ぶ場になります。
- 4) 新会員の入会は、ロータリークラブの理念や活動を地域に広める一助になります。
- 5) 新会員の増強は、クラブや地区の経済的基盤を確かなものにします。

他地区と比べ長らく会員の減少が続く中、ここで減少傾向に歯止めをかけ、増加に転じていきたい

◎ その為にはどうするか？

- ① 会員増強に成功したクラブを学ぶ(セミナーで成功事例の発表)
- ② 各クラブに会員増強の目標人数を提示していただく。
- ③ あらゆる年代、しっかりと志の方を推薦する。(敢えて若い世代、女性をターゲットにしない)
- ④ 3年未満の会員の退会率が多い ロータリーの魅力を実感する体制づくり
- ⑤ 研修委員会 RLI委員会との連携を強化し合同セミナー等の開催
- ⑥ 衛星クラブの設立 ローターアクトの活性化を図る。
- ⑦ 会長 幹事 増強委員長が本気にならないと増強は難しい。

各クラブ具体的な増強数値目標を定めていただきたい。

会員増強に打ち出の小槌はありません。地道に根気よく多くの対象種者になりそうな人に声をかけることから始めましょう。

今般 DEI に注目が集まっている背景からその利点を会員増強に当てはめトータル的にロータリーの意義、魅力、持続可能な活動を再認識し 会員増強に励んでいきましょう。